

今後の予定について(案)

(現時点の事務局案)

H21～H23

木曾三川下流部広域防災ネットワーク検討会

コーディネータ

H21～

動く高潮ハザードマップ等を活用した
広域避難に関する検討

- ・水災害講演会
- ・高潮氾濫避難シミュレーション

H24以降のイメージ

木曾三川下流部高潮・洪水・地震対策連絡調整会議(仮称)

防災ネットワークの対策メニューのフォローアップ(認識共有、見直し等)を行うとともに、
氾濫時の広域避難の課題等、木曾三川下流部が抱える災害対策の連絡調整を図る。

木曾三川下流部広域防災ネットワーク勉強会(仮称)

防災ネットワークの議論の経緯・検討状況について関係組織の職員等が理解し、
引き継いでいくための勉強会を木曾川下流河川事務所が主催して開催。

対策メニューの調整・協議及び実施

個別の対策メニューについては実現に向けてそれぞれの関係組織同士で実現に向けた調整・協議を行う。
特にこれまで検討会に参加していない組織との調整においては、検討会報告書等を活用し、防災ネットワークの
重要性について理解を求め、必要に応じて連絡調整会議や勉強会への参画を促す。
また、より広域的な議論が必要と判断される対策については、各県市町の防災会議や
東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議などの枠組みを活用し、実現に向けた調整を進める。

アドバイザー

コーディネータの片田教授、
柄谷准教授には引き続き
アドバイザーとして指導を仰ぐ

木曾三川下流部広域防災ネットワーク検討会(仮称)の位置付け

広域(中部圏)

広域防災ネットワーク検討会
(事務局:中部地方整備局企画部)
＜対象:広域で甚大な地震災害等＞

東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会(TNT)
(事務局:中部地方整備局河川部)
＜対象:高潮、洪水＞

地方公共団体が実施する災害対策活動を支援する**広域的な災害対策活動を対象**

＜広域的な災害対策活動とは＞

- ・救援物資の中継分配
- ・災害医療支援
- ・応急・復旧資機材等の広域輸送
- ・トラック、ヘリコプター等の輸送手段の確保及び運用
- ・広域支援部隊の投入等

＜対象地域＞

- ・名古屋市を中心として愛知県全域、静岡県、岐阜県、三重県の一部

＜当面の検討対象＞

- ・広域防災拠点配置ゾーンにおける候補地選定

ゼロメートル地帯における、高潮・洪水による浸水被害を対象とした危機管理行動計画を策定

＜危機管理行動計画とは＞

- ・高潮や洪水による大規模浸水被害時に、関係機関が連携して行動する際の模範となる計画
- ・情報共有、水防・避難計画・救助・応急復旧計画などについて記載

＜対象地域＞

- ・東海地方のゼロメートル地帯

今後、危機管理行動計画の具体化と改善を行っていく。

木曾三川下流部の高潮、洪水時の堤防復旧を主とするネットワークの構築(提言)

被害想定等の共通化

木曾川水系

今回の対象

広域防災ネットワークの検討
木曾三川下流部
広域防災ネットワーク検討会(仮称)
河川構造物の**復旧**がメイン(ハード対策)

- 対象:高潮(今年度)
- 洪水(来年度以降)
- 地震(来年度以降)

高潮氾濫住民避難手法検討
市町を主体とする**避難**がメイン(ソフト対策)
(桑名市長島町、城南地区、木曾岬町をモデル地区として検討中) <対象:高潮>

- ・地域の防災リーダーを介した地域防災力の向上
- ・地区毎のハザードマップ作成など(検討中)

木曾三川下流部の実態に基づき提言(提起)

反映

各自治体毎

地域防災計画
対象:高潮、洪水、地震 ほか

反映